



みゆきレター



就職試験に 正解はあるのか

今年から就職活動のルールが変更になりました。これまでは大学3年生の12月から就職活動が解禁となっていました。今年からは就職活動の解禁は大学3年生の3月からになりました。3月の就職活動解禁とともに、福山市内でも合同企業説明会が実施され、本学学生だけでなく近隣の大学生も数多く参加していました。それらに引き続き、本学でも合同企業説明会が行われ、多くの平大生が参加しました。

就職活動の第一歩は合同企業説明会からだと思えます。しかし、「何をどうしていかわからない」「何も準備できていない」など、さまざまな不安があつて会場にも行けない、そんな状況に陥っている学生も数多くいるのも事実です。

就職に「正解」があるわけではありません。インターネットの就職サイトの情報を集めても、書店に並んでいる就職活動のノウハウ本にも、自分の進むべき道は書いてありません。つまり、就職試験は正解を求めて答えを出す試験ではないのです。正解はありませんが、実は、学生のみなさんはこの就職試験を通して成長することができます。また、働くことについての考え方も変わってきます。志望する業界、行きたい会社、やりたいことも就職活動をしながら少しずつ変化します。履歴書に書く内容、面接での発言も例外ではありません。これらも時間が経つにつれて、より明快なものになります。

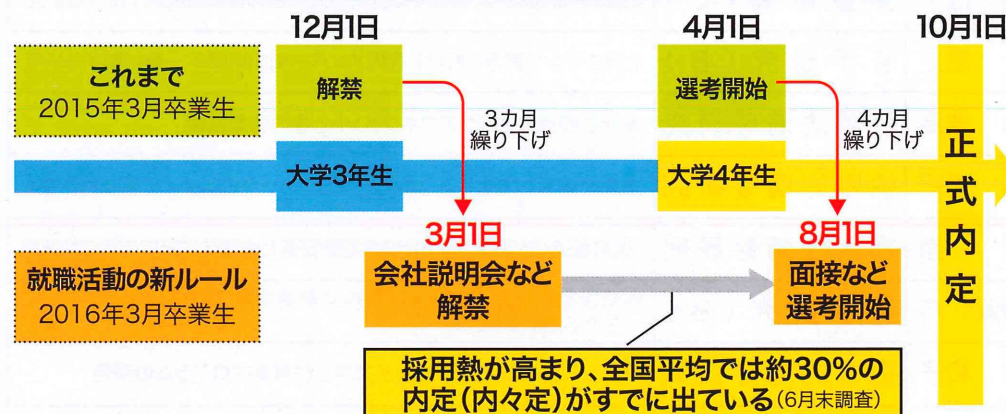
だからこそ、前倒しにどんな行動し、何度も挑戦することが大切です。興味のある企業の説明会に参加し、グループ・ディスカッションや面接を受けて、何回もぶつかっていくことがとても重要だと思つたのです。こうした活動の過程で人間は成長するわけですから、最初はダメだとしても、二回目、三回目と経験を積むことで、次第に認められるようになるかもしれません。何度かこうした経験を積むことによって、企業や組織の求めていることが理解できるようになり、自己アピールも上手くなっていくと思います。もしダメだとしても、納得感が高まり次の会社の説明会にも参加しやすくなると思います。ですから、興味のある会社があれば、どんなに難関でも挑戦してみるべきだと思います。それが叶わなくとも、挑戦したことによって得るものは数多くあるはずです。

就職活動は人生で初めて乗り越えなくてはならない「壁」になるかもしれません。みなさんにとって、その乗り越え方も十人十色で正解はありません。本学の就職課には、就職に関する情報が数多く揃っているだけでなく、学生の皆さんの相談に乗ってくださるキャリア・カウンセラーが在籍しています。それらを上手に利用して、この「壁」を乗り越えて欲しいと思います。

就職委員長 小玉一樹

2016年3月卒業生から適用された就活ルール

一般企業、福祉施設、病院、保育園、幼稚園等全ての事業所が対象



こども学科研究棟完成



2015年3月、福山平成大学13号館こども学科研究棟が完成しました。去る3月13日には、多くの来賓の方にご臨席賜り、田口学長を始め本学教員が多数参列して完成記念式典が執り行われました。

新しい研究棟には、こども学科全教員の研究室をはじめ、家政調理室や採用試験対策などの教育・学生支援のための設備、多目的室や地域交流室などの地域連携を主目的とした施設が設置されています。この研究棟が完成したことにより、こども学科の教育・学生支援・地域連携機能は格段に向上しました。

教育・学生支援機能においては、全教員の研究室がこども学科棟に移転し、教員と学生との距離が近くなったことで、より密接で効果的な指導・支援が可能となりました。また、研究室の隣に設置された採用試験対策室によって、教員の密な指導のもと、公立保育所・幼稚園や教員採用試験をめざす学生が集中して学習に取り組める環境が整いました。さらに、家政調理室が作られたことで、教育者としての技能・実践力のさらなる向上が見込まれます。

地域連携機能については、地域交流支援室が、保育・幼児教育・初等教育の現場との幅広い連携や地域子育て支援の拠点となることが期待されます。教育研究の成果を社会へ還元し、地域に貢献するという大学の社会的使命を果たすために、教職員・学生が一丸となり、多様な知的資源を活用して地域の保育教育活動に資することが望まれます。

この新しいこども学科棟・研究棟で、本学の掲げる「全人教育・人間と自然を尊ぶ教育・心情と愛の教育・知行合一の教育」が展開され、人間性豊かで専門性の高い多くの人材が社会に輩出されていくことを確信しています。

平成27年度 科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金、科学研究費補助金)採択一覧

所 属	職 名	氏 名	研究種目	研究 内 容
経 営	教 授	市瀬 信子	基 盤 研 究 (C)	乾隆時代における、移動する杭州詩人集団の変質と展開に関する研究
経 営	講 師	徐 恩之	若 手 研 究 (B)	企業ブランド管理における社内メンバー間の認識不一致に関する研究
福 祉	准教授	杉本 浩章	挑 戦 的 萌 芽 研 究	多死亡時代の中のケアマネジメントと専門職間協働
健康スポーツ	教 授	山西 正記	挑 戦 的 萌 芽 研 究	運動観察事態で生じる力動的制御パラメータの伝搬と学習の可能性
健康スポーツ	教 授	上村 崇	挑 戦 的 萌 芽 研 究	「偏向報道・極化」問題における実証的研究と倫理学的研究の統合的把握
健康スポーツ	講 師	中須賀 巧	若 手 研 究 (B)	体育授業における動機づけ雰囲気の教育効果に関する縦断研究 －生きる力に着目して－
看 護	教 授	若井 和子	挑 戦 的 萌 芽 研 究	ポートフォリオを活用した親子で学ぶ性教育プログラムの開発

経営学科

1年 多胡 美有紀



私は岡山県にずっと住んでいて、県外の学校に行くのは初めてです。しかも、知らない人ばかりでとても不安でした。しかし、合宿オリエンテーションで、多くの友達を作ることができました。

まず、ふれあいの里に着いてすぐにオリエンテーションがありました。内容は、人の前に出て他人を紹介するというものでした。初めの方は皆、会話が続き、緊張した様子でしたが、積極的に話しかけていくことでグループ全員で話しをするようになりました。このような場面で積極的にコミュニケーションをとっていくことはすごく大事なことで社会に出て必ず、必要となることなのだと改めて感じました。夕食も同じグループで食べさらに親睦を深めることができました。

2日目は、散歩と朝食をすませた後、学校に戻り、最後のオリエンテーションを行いました。1日目とは違ったグループで、皆と意見を出し合い、考えるのはすごく楽しかったです。先生はこの合宿で大人として必要な力を楽しく教えてくださいました。グループで話し合うには、必ず皆をまとめるリーダーが必要なことや、消極的になり、自分の意見を言わない人がいると、正しい答えを導き出すことはできないと感じました。これからの大学生活、社会で必要なスキルを身に付けられるよう、常に自分に厳しく、人に優しくし、勉学、スポーツ、共に良い成績を残せるよう努めていきたいと思います。

福祉学科

1年 西浦 愛由



今回のオリエンテーションを通して、福祉学科には思いやりに溢れる人が多いとわかりました。

一日目、ドラえものの質問（自己紹介）からスタートしました。どんな質問が出てくるのか不安でしたが、珍解答が出てきたりしてみんなのことを知れたので、とても

面白かったです。「しまなみビレッジ」に到着してからはチームに分かれて風船バレーをしました。夜には的あてゲームとバルーンアートをし、どちらもチーム全体がまとまる楽しい行事でした。

二日目、履修登録相談と飯ごう炊飯がありました。履修登録相談では、学生リーダーさんが丁寧に細かく教えて下さいました。そのおかげでとても授業に入りやすかったです。飯ごう炊飯では、班全体が協力し、美味しいカレーを作ることができました。

この二日間で人を助けたり思いやること、協力することの大切さを学びました。この学びを今後の大学生活に生かしていきたいです。

こども学科

1年 上田 瑠一



私はオリエンテーション合宿を通して、人間関係を広げ、今後の大学生活について考えることができました。1日目の最初は、あまりみんなと話すことができなかったのですが、ドッジボールや人間知恵の輪などで

一緒に活動するうちに、友達や先輩方と会話が広がりました。また、1日目の夜に、時間割の組み方で困っていると、先輩方が優しく丁寧に教えてくださり、無事に履修を終えることができました。2日目は野外炊事を行い、班でカレーを作りました。とても大変でしたが、美味しいカレーができ、よかったです。

オリエンテーション合宿を楽しく終えることができたのは、学生リーダーの先輩方のおかげだと思います。1、2歳しか変わらないにもかかわらず、新入生40名以上をまとめ、いつも楽しい雰囲気を作ってくれました。私も来年、再来年には先輩方のような場をまとめる力を身につけられるよう、これからの大学生活を有意義に過ごしていこうと思います。

健康スポーツ科学科

1年 松浦 洋次



期待や楽しみ、不安を抱え今回のオリエンテーションキャンプに参加しました。初日は不安要素が多々ありましたが、困った点があると学生リーダーが率先して相談・アドバイスを丁寧にしてくださり、頼りになる先輩方と自然にコミュニケーションを取ることができました。

合宿中は、学生リーダーの企画したプログラムを通して、男女・班問わずコミュニケーションがとれ、楽しい時間を過ごすことができました。中でも、「クモの巣」というゲームはチームワークを必要とし、協力しあうことで1年生の中では人気のあった、盛り上がりを見せたゲームの1つです。また、私達の学科は人数が多く、周りには元気な人や個性あふれる人がいて、食事中や休憩時間等の合間での会話をきっかけに友好関係も築くことができました。2日間のプログラムはあっという間に終了し、若干心残りもありました。周りの方で疲労が残った様子も窺えましたが、それほど充実したものだったと思います。そして、この合宿に携わった方々に感謝したいと思います。

この2日間を通して「大学生活の第1歩」を踏めたと感じます。また、今後の自分が益々楽しみになりました。進路・将来への目標は各々異なりますが、これからの4年間でどれだけ自分自身の進路実現に近づけられるか、その力を身につける努力をしていきたいです。

看護学科

1年 井筒 友佳里



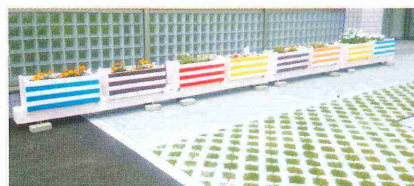
新入生オリエンテーションに参加して、看護師になるために大学4年間を勉強し、人間関係を通じて人として大きく成長したいという意識が今まで以上に高まりました。

合宿では、まだ一度も話したことのない人たちと一緒に不安でしたが、先輩たちが気軽に接してくださり、グループの人ともすぐ仲良くなることができました。履修登録など先輩たちが親身にアドバイスを下さり、「これから頑張ろう!」という思いが強くなりました。本当に楽しい時間になりました。このオリエンテーション合宿を先輩方が中心となって進めていることや、全体をまとめ引っ張っていく行動力あるすごさに驚かされたと同時に、自分もこのように行動力のある人になりたいと思いました。

今回の合宿を通して、これから自分がやるべきことが明確になり、看護師になるための決意もはっきりできました。大学生活を充実したものにしていきます。

こども学科

こども学科の命の教育と 学習環境の整備



こども学科の学生たちは、卒業後、乳幼児・児童の命を預かる職業につきます。その時に求められる「よく見る、感じる、気づく、判断する、努力する」力を育てるために、1年生から花や野菜の栽培という育児に似た経験を授業の中で重ね、「命を育てる」貴さ、大変さ、責任、そして喜びを学んでいきます。また、こうした体験的な学びに加えて、学生たちは花の名前、開花期間、花言葉、原産地などを調べ、将来に役立つ知識の芽を育てています。

さらに、このような経験は、環境意識にもつながっています。効果的な学びのためには学習環境の整備が必須ですが、今年度は命の教育を経験した2年生7名が、「フルール(Fleur:フランス語の花)プロジェクト」を立ち上げ、1年生が育てている植物をうまく取り入れて、学科棟周辺の環境美化に励んでいます。プロジェクトメンバーは、廃棄処分された植物を処分して、こども学科らしく再生したり、手作り看板を創ったりして、環境整備に燃えています。さらに、後輩達に栽培のアドバイスをしたり、評価を兼ねたレターを手渡ししたり、時には厳しく叱ったりしながら、保育士・教師としての力も着実に育てているようです。受け取った1年生も、1枚のレターを囲んで歓声を上げています。このような命や環境への意識が、これから成長し受け継がれていくことを願っています。

准教授 大西 理恵子



経営学科

eラーニングの利用を推進しています！

経営学科では、アクティブ・ラーニング型の授業の導入を進めています。アクティブ・ラーニングとは、教員による一方的な講義形式の教育ではなく、学習者が自ら進んで学習する形態を取り入れた教授学習方法の総称です。具体的には、発見学習、問題解決学習、体験学習、調査学習、討論、グループワークなどが挙げられます。

学科では、これらの学習を支援する目的で、授業でのICT(情報通信技術)の利用も積極的に推進しています。授業でタブレット端末のiPadを活用するなどして、新しいスキル(技能)の習得を目指しているのもその一つです。

さらに、いつでもどこでも学ぶことができる環境、「自然と学びたい」というような環境を提供する目的で、eラーニング・システムの導入も進んでいます。今年度から導入しました。現在、資格試験に対応した「ITパスポート試験学習教材」および「日商簿記3級対策コース」、就職活動に役立つ「就職準備SPI2試験対策」の3種類の教材をそろえています。これらのeラーニング教材は、大学のコンピュータ室や学内無線LANを通じて利用が可能です。また、自宅などの学外でもインターネットに接続できる環境があれば、時間や場所を気にせずに学ぶことができます。

学生の皆さんが、資格試験や就職活動で活用することを期待しています。

教授 佐藤 真司



今回の交流協定の延長は、健康スポーツ科学科の特徴でもある身体文化を武器に、国際交流を推進する一つのルートが確保されたことを意味する。また国際交流を促進する上でも、留学した学生の単位認定も可能となった。願わくは、より多くの学生がこの交流協定を活用し、日本の身体文化を世界に広める一躍を担うことを期待している。

教授 山西 正記

学科トピックス

福祉学科

広い視野をもった 福祉のスペシャリストを育成



福祉とは、「いあわせ」や「ゆたかさ」を意味する言葉であり、すべての市民に幸福と社会的援助を提供するという理念である。

福祉はともて身近でありながら壮大なテーマなのだということを感じていきます。

学生には児童・障がい・高齢者福祉など、身近な分野に関心を持つだけでなく、その普遍的な理念を理解し、紛争・被災地域、発展途上国に生きる人々の生活にも目を向けてほしいと思っています。そのため、学生が諸課題に関心を持てるよう情報発信し、学生として行える支援を提案・実施サポートしていきます。

今後グローバル化は一層加速し、介護・福祉分野にも日本語を母語としない従事者が増加します。本学の卒業生らが彼らの指導を担うことが予想されるため、従来の教育内容の見直しも検討し、より多様なニーズに応えられる人材を輩出していきたいと考えています。

これまで、福祉学科では学生の夢を形にするために、より適切できめ細やかな支援をするワーカーを育成するため、資格取得の充実にも取り組んできました。社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、保育士、教員(福祉)の資格取得の指導に加えて、医療事務、福祉用具専門相談員や介護職員初任者研修を開設し、認知症ライフパートナー、福祉住環境コーディネーターなどの検定試験受験対策講座も開いています。

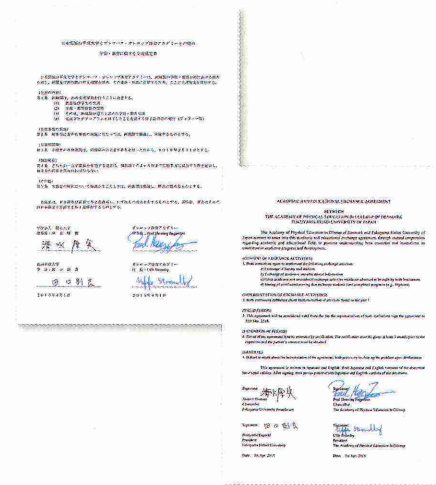
今後も福祉学科教員一同、熱意を持ってきめ細やかな指導をし、地域福祉・国際福祉の充実を目指します。

准教授 中嶋 裕子

講師 池田 石雄

健康スポーツ科学科

デンマーク・ オレロップ体操アカデミーとの 交流協定を延長・再締結



健康スポーツ科学科は、デンマークのオレロップ体操アカデミーとの間に、学術・教育に関する交流協定を延長した。延長期間は両機関の同意により、2018年3月までの3年間となった。この体操アカデミーの歴史は古く、創設は1920(大正9)年といわれている。創設者はニルス・ブック(Niels Bukh, 1880-1950)である。彼が生きた当時の体操は、軍事教練を意図したものが多かった。しかし、ニルス・ブックの視座は当時としては珍しく、国民の体位向上や疲労回復に寄与する体操、又は人間の運動能力を偏りなく発達・維持させることを目的とした体操を考案した。彼の体操の特徴は、一つひとつの運動との繋がりに流れがあり、律動的(リズム)な系統性を有していた。

1931年9月、ニルス・ブックが26名の模範演技者を引き連れて日本に來日し、1ヶ月半に渡り全国主要都市(約40箇所)で模範演技を披露した。この影響は大きく、彼らの日本での演技がきっかけとなって、ブックの体操は「デンマーク体操」として周知されることとなった。そして何より、日本が世界に誇るラジオ体操の基本となったとされている。

看護学科

リエゾン精神看護の育成を 目指して



するとともに精神疾患・精神障害の意味を理解し、写真やDVD視聴を講義に盛り込んでいきます。そして、2年生後期は前期の専門科目の「精神看護援助学I」を踏まえて、「精神看護援助学II」を学びます。

3年生前期では、「看護とカウンセリング」の基礎を学びます。看護師として対象の理解をするために、共感的態度と傾聴の技術を身につけます。これらはあらゆる対人援助サービスの基礎でもあります。具体的演習は「プロセスレコード」「ロールプレイ」「ミカウセンシング」など、演習を通して学習することで自己洞察を深めます。このことが、感性と技術を養い、対人援助者として「コミュニケーションスキル」を通じて、対象者との円滑な人間関係が成立するプロセスを学びます。

また後期から臨地実習に望みます。臨地実習は受け持ち患者に個別的な援助を行い、精神疾患をもつ対象の理解を深めていきます。

看護学部看護学科では、8領域の1つである精神看護学領域は「人間教育」「実践教育」「看護実践者育成」という教育方針のもと、日々学生とともに頑張っています。

精神看護学では、1年生前期から「心のケア」として、ライフサイクルからの心の不健康について理解を深めます。この科目は病む人の心の痛みを理解し、その心に寄り添うことで精神的な緩和ケアを目指しています。また、リエゾン精神看護では身体疾患をもつ患者・家族への専門性の高い精神的な援助方法を学んでいます。

2年生前期は専門科目として「精神看護援助学I」を学びます。精神保健医療の概念、及び精神医療の歴史的背景を踏まえて、精神障害者の現状を把握

■ 目的

人間の幸せとは一体、何なのだろう。かつての一億総中流から、中流層の崩壊による「格差社会」へ。この格差問題の本質は、単なる経済格差にとどまらず、それに伴う様々な分野での格差問題を抱える人たちが大量に増加したことにあります。今年度の公開講座は、本学の教員による「格差問題を考える」について、講師それぞれの立場から格差問題を提起します。「福祉格差」を伊藤泰三講師から、「情報格差」を朝日亮太講師から、「教育格差」を三藤恭弘講師から、「健康格差」を中村雅子講師から、そして「看護格差」を齋藤公彦講師から計画しました。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

■ テーマ

格差問題を考える

■ 日時 全5回(9月10日、17日、24日、10月1日、8日)
18:30 ~ 20:00

■ 会場 福山平成大学 7号館大講義室

■ 受講対象者及び定員 一般市民 250名

■ 受講料 無料

第1回

9月11日(木)

格差問題による社会的排除

福祉学科 伊藤 泰三 講師

近年の長期不況を背景にして、失業や派遣等の不安定雇用の増加に伴い、所得格差が拡大していると言われています。所得の格差は単なるモノの格差だけに留まらず、日常生活や社会活動への参加、社会サービスの利用に大きな影響を及ぼし、通常の社会生活を営めず社会の中で居場所を感じられない状況に陥る事につながっていくでしょう。ヨーロッパではこのような問題を「社会的排除」と呼び、放置しておけば社会の分断を招き、治安の悪化やテロリズムの温床にも成りうる課題として「社会的包摂」と言われる支援が行われています。本講では「社会的排除」の考え方から日本におけるホームレス問題等の排除の現状、日本における「社会的包摂」の現状についてお伝えします。

第2回

9月17日(木)

生活に身近な情報量格差

経営学科 朝日 亮太 講師

～企業・消費者の情報の非対称性～

情報は私たちの生活や企業活動に不可欠なものです。情報化社会の進展とともに、情報の有無が生活や企業の利益にこれまで以上に大きな影響を与えているように感じられます。そうした中、世の中には情報量の格差(情報の非対称性)が発生しています(例えば、ある製品について、製造企業は製品について性能などを理解している一方で、購入者が十分に理解していることは少ない、つまり、製造企業と購入者間にその製品に関して知っていること(情報量)に差(格差)がある)。こうした情報量の格差は、消費者・企業にとって利益にも不利益にもなります。企業は、様々な仕組みを設けることにより、この格差を減らそうとし、また利用しようとしています。この講義では、情報の非対称性のもたらす現象やこうした格差を消費者・企業がどのように対処しているのか、そしてどのように利用しているのかについて、具体例を用いながら考えていきたいと思います。

第3回

9月24日(木)

格差を乗り越えるために教育のできるこ

こども学科 三藤 恭弘 准教授

大学への進学率と家庭の所得については大きく関係があるということがわかっています。裕福な家庭のこどもは大学(それも上位の大学)に行き、上位の大学を出たために就職も有利に進み、就職が有利に進んだ結果、高い所得を得ることができる…。これでは、いつまでたっても社会的な格差は縮まらないことになります。民主的な自由経済社会では、本人の努力や意欲に応じてそれなりの結果が出せる社会であることが求められます。生まれた環境によって違う結果が約束されているということでは、「教育の機会均等」の精神が十分反映されていないと言えるでしょう。様々な家庭環境がありつつも、それぞれのこどもたちに「自らの描く未来」を実現していく能力を育てていくため、家庭や学校にどんな役割が期待されるのか、一緒に考えてみたいと思います。

第4回

10月1日(木)

子どもたちの現代的な健康課題

健康スポーツ科学科 中村 雅子 准教授

～格差社会との関わりも含めて～

子どもたちの心や身体の健康課題は、子どもたちを取り巻く社会環境や生活環境の大きな影響を受けています。衛生状況や栄養状態の悪い時代には、トラコーマなどの感染症や栄養不良等が増えましたが、現在疾病率がトップであるような、虫歯や視力の1.0未満の子どもは多くありませんでした。また、近年急増しているアレルギー疾患の子どもたちについても、環境汚染や食生活等が複雑に関わっているのではないとも言われています。虫歯については、年々罹患率も減少し治療率も上がってきていますが、その中で数パーセントの子どもについては、家庭の状況から全く治療されないまま、放置されている子どもの実態もあるようです。社会や家庭の格差から見てくる子どもの健康課題に目を向け、お話したいと思います。

第5回

10月8日(木)

看護格差と地域社会

看護学科 齋藤 公彦 准教授

現代の日本社会において、地域による医療格差の問題が多く取り上げられており、実際に山間地区や僻地では医師不足や看護師不足との声がよく耳にします。しかし、厚生労働省などのデータによると、人口に対する看護師数については都心のほうが少ないと挙げており、これは単純に数値上で比較した事で、実際の看護師を必要としている人々に対してではありません。ただ、医療や看護に対し様々なニーズがある中で、特に在宅医療への移行時期である現在において、看護の役割と活用方法が重要となってきており、この格差を行政主導でなくすることは、ほぼ不可能であると考えます。そのため、看護格差をなくしていくためには、地域住民等の看護を必要としている人達が、知識を身に付け、活用方法を考えていけるようになる以外、地域社会における看護格差がなくなる又は小さくなっていく事はないと考えます。そのため、具体的な内容を用いながら一緒に考えていきたいと思います。

■ マナー向上キャンペーン ■

学生・教職員一人ひとりが学内のマナーについて考え、快適に過ごせるキャンパスを実現するため、毎年、学生会と学生委員会が中心となって「マナー向上キャンペーン」を行っています。

今回は、学生会執行部、各学科の学生代表者、各サークルの代表者、学生委員会の教員、学務課職員が参加して、指定された喫煙場所での喫煙の徹底と指定された場所へのバイク、自転車の駐車、駐輪の徹底を重点的にを行い、また、最終日は、大学周辺の清掃活動も行いました。

福山平成大学
マナー向上キャンペーン！！

キャンペーン期間：平成27年6月4日（木）～
平成27年6月5日（金）

マナー向上
指定された場所を特定、大
学敷内での喫煙は禁止
されています。
福山平成大学 マナー向上
ふたつの取り組み
喫煙者：バイクや
下道は歩行者専用
学内で自転車・バイクでの往来、
駐輪場での不正な駐輪はやめま
しょう。自転車・バイク寄りに注意
を促すように。
喫煙者：バイクや
下道は歩行者専用
学内で自転車・バイクでの往来、
駐輪場での不正な駐輪はやめま
しょう。自転車・バイク寄りに注意
を促すように。



平成27年度 福山平成大学一般奨学生



福山平成大学では、成績優秀者に対して、授業料減免を行う制度を設けています。

一般奨学生の選考は、奨学生選考部会において、2年次以上の者における前年度の学業成績が優秀な者について、毎年次、各学科から若干名選考しています。

平成27年度は、15名が認定されました。

認定式では田口学長から、学生一人ひとりに認定書が手渡されます。

平成27年度 一般奨学生

経営学科	2年生次	1名
福祉学科	2年生次	1名
こども学科	2年生次	1名
	3年生次	1名
	4年生次	1名
健康スポーツ科学科	2年生次	1名
	3年生次	1名
	4年生次	2名
看護学科	2年生次	2名
	3年生次	3名
	4年生次	1名

平成27年度 保証人懇談会の開催

本学では、毎年、在学生の保証人の皆様を対象に「保証人懇談会」を8月中旬から9月上旬にかけて、本学と地方会場で実施しています。今年度は新たに沖縄会場で開催することになりました。保証人の皆様が出席しやすいよう原則、土・日曜日に開催しています。

保証人懇談会では、本学の近況や就職活動、学生生活についての説明と担任教員等が保証人にご子女の学修（成績）等の状況についての相談を受ける個別懇談を行っています。

また、本学会場では、外部から講師を招いて、保証人のための就職講演会を行っています。講演会は、就職についての最新情報が分かった保証人の皆様から大好評です。

日程・会場は、次のとおりです。

	開催日	開催地	会場
地方会場	8月23日(日)	福岡	福岡ガーデンパレス
	8月23日(日)	広島	広島ガーデンパレス
	8月26日(水)	沖縄	ホテルオーシャン
	9月6日(日)	松江	サンラポーむらくも
本学会場	8月29日(土)	福山	福山平成大学
	8月30日(日)	福山	福山平成大学

サークル活動報告



男子バレーボール部



私たち男子バレーボール部は、部員39名マネージャー3名で活動しています。

自分たちで**考動**できる組織、感謝の心を忘れず多くの人から応援されるチームを目標に活動しています。

近年の試合結果としましては、昨年度の春季・秋季リーグ戦で初の連覇を達成し、今年度は春リーグ優勝、中四国大会優勝、西日本インカレ初優勝という結果を残しています。

目標としている全日本インカレでの優勝を目指し、チーム一丸となって活動していきたいと思います。

テニス部



福山平成大学テニス部は2005年に創部し、テニスを通じ実りの多い大学生活を送るとともに、社会貢献ができる人間を育成することを目的に活動しています。部員数は現在男女合わせて16名です。中国四国地区の大会では本戦に出場する選手も多く、互いに切磋琢磨しながら努力し続けています。春季中四国大会で準優勝した安村未来さん(健スポ2年)は、8月に岐阜で行われる全日本学生テニス選手権大会(インカレ)に2年連続で出場します。



水泳部



飛込競技は、6月5日～7日に東京辰巳国際水泳場で行われた日本室内選手権飛込競技大会において、新良貴優くんが男子3m飛板飛込で2位、男子高飛込で4位、寺岡双葉さんが女子高飛込で8位入賞の快挙を成し遂げました。この結果から新良貴優くんはアジアカップの代表候補選手となっています。

競泳競技は、6月7日に行われた岡山県学生選手権において、奥山果歩さんが100m自由形で2位、福澤佳子さんが400m自由形で優勝を達成しました。

平成27年度 サークル活動記録

2015/07/13現在

男子バレーボール部

第80回中国大学バレーボールリーグ戦春季大会(1部)	4/18~5/3	広島県立総合体育館 他	優 勝
第59回中国四国学生バレーボール選手権大会	5/23~25	岡山大学第二体育館 他	優 勝
2015年度第41回西日本バレーボール大学男子選手権大会	6/24~27	舞洲アリーナ	優 勝(初)

女子バレーボール部

第59回中国四国学生バレーボール選手権大会	5/23~25	ノートルダム清心女子大学 他	決勝トーナメント1回戦敗退
2015年度第41回西日本バレーボール大学女子選手権大会	6/25~28	広島県立総合体育館	決勝トーナメント2回戦敗退(ベスト32)
平成27年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会広島県予選会	7/5	猫田記念体育館	2位

陸上競技部

平成27年度香川県陸上競技大会	5/4~5	香川県丸亀競技場	やりなげ	2位	小坂 海登(健4)	西日本インカレ出場決定
第69回中国四国学生陸上競技対校選手権大会	5/15~5/17	岡山県立総合グラウンド陸上競技場	やりなげ	3位	小坂 海登(健4)	
			3000mSC	7位	小谷 勇気(健3)	
第68回西日本学生陸上競技対校選手権大会	6/5~7	岐阜メモリアルセンター長良川競技場	やりなげ	25位	小坂 海登(健4)	
			100m×4リレー	予選6位		
			400m×4リレー	予選8位		
第53回広島県実業団陸上競技選手権大会	6/6	庄原市上野総合公園陸上競技場	やりなげ	決勝5位	小豆澤 徹(健1)	
第48回広島県学生陸上競技選手権大会 合同競技会			1500m	決勝2位	奥原 佳乃子(健3)	
第69回広島県陸上競技選手権大会兼	6/27~28	コカ・コーラウエスト広島スタジアム	100m/200m/3000mSC/400mH/4×100mR	出場		
第70回国民体育大会広島県代表選手選考競技会						

サッカー部

総理大臣杯予選	5/23~31	広島経済大学 他	2回戦敗退
---------	---------	----------	-------

剣道部

第60回西日本学生剣道大会	5/23~24	福岡市民体育館	2回戦敗退
第30回西日本女子学生剣道大会	5/23~24	福岡市民体育館	3回戦敗退

ソフトテニス部

第37回中国学生ソフトテニスリーグ戦大会			男子団体	3位		
第59回中国学生ソフトテニス優勝大会			女子団体	優 勝	王座出場決定	
第17回中国学生ソフトテニスシングルス選手権大会			男子ダブルス	2位	片山 諒(健2)・藤井 朔(こ1)	
				3位	小濱 翔(健2)・澤口 尚平(健4)	
			女子ダブルス	2位	多胡 美有紀(経1)・三好 絵梨(健3)	
				3位	橋本 詩織(健4)・小林 美砂(健3)	
			男子シングルス	3位	片山 諒(健2)	
				3位	河上 公貴(こ3)	
			女子シングルス	優 勝	箱崎 優里(経4)	
				2位	多胡 美有紀(経1)	
				3位	上良 愛海(健2)	
第35回全日本大学王座決定戦大会	6/16~19	東京体育館		予選敗退		

軟式野球部

平成27年度第20回中国地区大学軟式野球連盟春季リーグ戦	3/16~5/31	御建球場 他	準優勝
------------------------------	-----------	--------	-----

テニス部

第89回県知事杯広島県テニス選手権大会	5/2~6	びんご運動公園テニスコート	男子シングルス	準優勝	廣川 宏太(健3)	
				3位	安村 大地(健3)	
			女子シングルス	3位	安村 未来(健2)	
			女子ダブルス	準優勝	安村 未来(健2)・島田 紗希(健2)	
			女子ダブルス	3位	安村 未来(健2)・小野(ノートルダム)	
平成27年度春季中四国学生テニス選手権大会	5/16~28	広域公園テニスコート		全日本予選出場決定		
			女子シングルス	準優勝	安村 未来(健2)	
				全日本本選出場決定		

ボクシング部

第42回中国大学ボクシング選手権大会	5/29~31	中区スポーツセンター	団体戦	優 勝		
			個人戦	バンダム級	優 勝	三浦 秀光(健3)
				ウェルター級	優 勝	林 秀人(健4)
				ライト級	3位	藤谷 光(健3)

水泳部

2015年度日本室内選手権飛込競技大会翼ジャパンカップ	6/5~7	東京辰巳国際水泳場	男子3m飛板飛込	2位	新良貴 優(健3)	
			女子3mシンクロ	3位	宮上 茜(こ2)・宮上 幸(韓編校)	
			男子3mシンクロ	2位	新良貴 優(健3)・小林 和真(茗水会)	
			女子高飛込	8位	寺岡 双葉(福2)	
				12位	内藤 帆乃夏(こ1)	
2015年度関西選手権水泳(飛込)競技大会	6/26~27	大阪市・大阪プール	男子3m飛板飛込	優 勝	新良貴 優(健3)	
			男子高飛込	4位	新良貴 優(健3)	
			男子1m飛板飛込	3位	新良貴 優(健3)	
			女子1m飛板飛込	4位	寺岡 双葉(福2)	
				5位	内藤 帆乃夏(こ1)	
				7位	宮上 茜(こ2)	

学生会執行部

学長杯争奪競技大会(春季)	4/25	福山平成大学グラウンド・第一体育館
夏季献血	6/3	福山平成大学プラザ

シグマソサエティ

福山六方学園 創樹祭	4/29	福山六方学園
歯っぴーフェスティバル	6/6	尾道市総合福祉センター

平成26年度 学校法人福山大学財務状況

資金収支計算書

(平成26年4月1日～平成27年3月31日) (単位: 円)

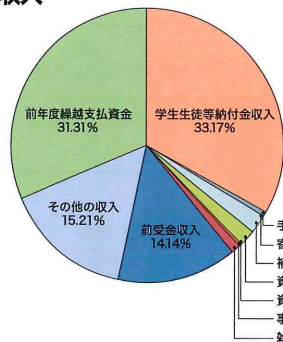
収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	5,378,404,615	人件費支出	3,451,158,027
手数料収入	92,719,820	教育研究経費支出	1,762,858,026
寄付金収入	6,742,300	管理経費支出	359,849,878
補助金収入	332,466,919	借入金等利息支出	13,974,112
資産運用収入	330,319,003	借入金等返済支出	131,780,000
資産売却収入	6,779,884	施設関係支出	331,998,115
事業収入	53,790,600	設備関係支出	435,229,066
雑収入	177,865,088	資産運用支出	272,270,348
前受金収入	2,291,829,502	その他の支出	2,141,683,444
その他の収入	2,466,255,646	資金支出調整勘定	△ 206,824,636
資金収入調整勘定	△ 2,441,446,255	次年度繰越支払資金	5,078,171,198
前年度繰越支払資金	5,076,420,456		
収入の部合計	13,772,147,578	支出の部合計	13,772,147,578

消費収支計算書

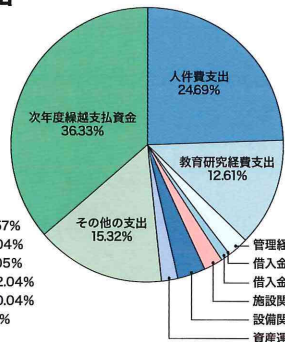
(平成26年4月1日～平成27年3月31日) (単位: 円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金	5,378,404,615	人件費	3,468,378,575
手数料	92,719,820	教育研究経費	2,751,226,684
寄付金	8,211,083	管理経費	441,962,935
補助金	332,466,919	借入金等利息	13,974,112
資産運用収入	331,032,104	資産処分差額	5,870
資産売却差額	538,875		
事業収入	53,790,600		
雑収入	177,865,088		
		消費支出の部合計	6,675,548,176
帰属収入合計	6,375,029,104	当年度消費支出超過額	△ 300,519,072
基本金組入額	0	前年度繰越消費収入超過額	11,009,755,784
消費収入の部合計	6,375,029,104	基本金取崩額	255,046,379
		翌年度繰越消費収入超過額	10,964,283,091

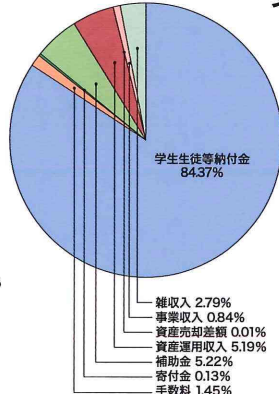
収入



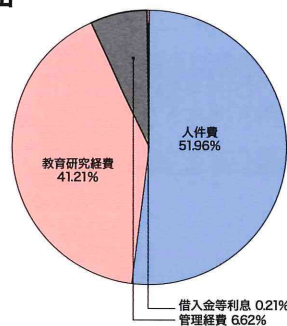
支出



収入



支出



資金収支計算書

資金収支計算書は、企業会計におけるキャッシュ・フロー計算書に近いもので、学校法人が教育研究その他の諸活動を行うことにより生ずるすべての資金収支の内容を示しています。学校法人の資金収支計算書では、前受金、未収入金、未払金、前払金を加えたもので、個々の収入金額、支出金額は必ずしも企業会計におけるキャッシュ・フローとはなっていませんが、別途「資金収入調整勘定」と「資金支出調整勘定」を設けて、これら前受金等を調整することになり、総額としてはキャッシュ・フローを示しています。

科目説明 (科目は抜粋)

収入の部 (主なもの)

大科目	小科目	備考
学生生徒等納付金収入	授業料収入	各種講座料等を含む
	実験実習料収入	教員資格その他の資格を取得するための実習料を含む
手数料収入	入学検定料収入	その会計年度に実施する入学試験のために徴収する収入
	試験料収入	再試験等のために徴収する収入
	証明手数料収入	在学証明書等の証明のために徴収する収入
寄付金収入	特別寄付金収入	主に研究助成を用途とした寄付金
補助金収入	国庫補助金収入	日本私立学校振興・共済事業団からの補助金を含む
資産運用収入	受取利息・配当金収入	預金利息、債券の利金
事業収入	補助活動収入	学生寮の寮費収入
	受託事業収入	受託研究料
前受金収入	授業料前受金収入	翌年度の学生生徒等にかかる学生生徒等納付金収入
	補助活動前受金収入	翌年度の学生寮の寮費収入
その他の収入	前期末未収入金収入	前会計年度における未収入金の当該会計年度における収入

支出の部 (主なもの)

大科目	小科目	備考
人件費支出	教員人件費支出	教員(学長含む)に支給する本俸、期末手当及びその他の手当並びに所定福利費をいう。
	職員人件費支出	教員以外の職員に支給する本俸、期末手当及びその他の手当並びに所定福利費をいう。
教育研究経費支出	奨学費支出	奨学生の奨学金
施設関係支出	構築物支出	庭園等の土木設備又は工作物をいう。

消費収支計算書

消費収支計算書は、当該年度に帰属する収入から、基本金として支出した金額を控除した消費収入と人件費や教育研究経費などの消費支出を対比し、その均衡状況を示とともに学校法人の経営状況を明らかにするものとされています。企業会計の損益計算書に近いものですが、損益計算書では計上対象とならない資本的支出が、消費収支計算書では基本金組入額として計上されている点が異なります。

科目説明 (科目は抜粋)

収入の部 (主なもの)

大科目	小科目	備考
学生生徒等納付金	授業料	各種講座聴講料等を含む
	実験実習料	教員資格その他の資格を取得するための実習料を含む
手数料	入学検定料	その会計年度に実施する入学試験のために徴収する収入
	試験料	再試験等のために徴収する収入
	証明手数料	在学証明書等の証明のために徴収する収入
寄付金	特別寄付金	主に研究助成を用途とした寄付金
補助金収入	国庫補助金	日本私立学校振興・共済事業団からの補助金を含む
資産運用収入	受取利息・配当金	預金利息、債券の利金
事業収入	補助活動収入	学生寮の寮費収入
	受託事業収入	受託研究料
雑収入		学校法人に帰属する上記の各収入以外の収入をいう

支出の部 (主なもの)

大科目	小科目	備考
人件費	教員人件費	教員(学長含む)に支給する本俸、期末手当及びその他の手当並びに所定福利費をいう。
	職員人件費	教員以外の職員に支給する本俸、期末手当及びその他の手当並びに所定福利費をいう。
教育研究経費	奨学費	奨学生の奨学金
	減価償却費	教育研究用減価償却資産に係る当該会計年度分の減価償却額をいう。
管理経費	減価償却費	教育研究用減価償却資産以外の減価償却資産に係る当該会計年度分の減価償却額をいう。
資産処分差額		資産の帳簿残高が当該資産の売却収入金額を超える場合のその超過額をいい、除去損または評価損を含む。

貸借対照表

(平成27年3月31日)

(単位:円)

資産の部		負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部	
科目	金額	科目	金額
固定資産	60,209,155,914	負債の部	
有形固定資産	30,261,219,832	固定負債	2,313,528,592
うち土地	6,885,223,494	うち長期借入金	550,350,000
うち建物	15,219,070,285	うち退職給与引当金	1,628,781,382
うち構築物	899,071,487	うち長期未払金	134,397,210
うち教育研究用機器備品	2,615,636,933	流動負債	2,571,439,765
うちその他の機器備品	37,828,922	うち短期借入金	104,010,000
うち図書	4,590,686,006	うち未払金	87,870,515
うち車両他	13,702,705	うち前受金	2,291,829,502
		うち預り金	87,729,748
その他の固定資産	29,947,936,082	負債の部合計	4,884,968,357
うち退職給与引当特定資産	1,628,016,830	基本金の部	
うち減価償却引当特定資産	14,994,857,785	第1号基本金	49,314,167,358
うち校舎建設等引当特定資産	7,175,757,976	第4号基本金	407,000,000
うち創設準備引当特定資産	6,112,604,965	基本金の部合計	49,721,167,358
うち保証金他	36,698,526		
		消費収支差額の部	
流動資産	5,361,262,892	翌年度繰越消費収入超過額	10,964,283,091
うち現金預金	5,078,171,198		
うち未収入金他	283,091,694	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	65,570,418,806
資産の部合計	65,570,418,806		

貸借対照表

科目説明(科目は抜粋)

資産の部		
大科目	中項目	小科目
固定資産		
有形固定資産		貸借対照表日後1年を超えて使用される資産をいう。耐用年数が1年未満になっているものであっても使用中のものを含む。
	建物	建物に附属する電気、給排水、暖房等の設備を含む。
	構築物	庭園等の土木設備又は工作物をいう。
	教育研究用機器備品	標本及び模型を含む。
その他の固定資産		
	電話加入権	加入電話等の設備負担金額をいう。
流動資産		
	未収入金	学生生徒等納付金、補助金などの貸借対照表日における未収入額をいう。
	有価証券	一時的に保有する有価証券をいう。

科目説明(科目は抜粋)

負債の部		
大科目	小科目	備考
固定負債		
	長期借入金	その期限が貸借対照表日後1年を超えて到来するものをいう。
	退職給与引当金	退職給与規定等による計算に基づく退職給与引当額をいう。
流動負債		
	短期借入金	その期限が貸借対照表日後1年以内に到来するものをいう。
	預り金	教職員の源泉所得税、共済掛金等の預り金をいう。

財産目録

(平成27年3月31日)

(単位:円)

I 資産		65,570,418,806
1. 固定資産		60,209,155,914
土地	大学敷地他 337,887 m ²	6,885,223,494
建物	大学校舎他 149,328 m ²	15,219,070,285
構築物	道路舗装外	899,071,487
教育研究用機器備品	パソコン他	2,615,636,933
その他の機器備品	学生寮厨房機器他	37,828,922
図書		4,590,686,006
車両		13,702,605
船舶		100
建設仮勘定		0
電話加入権		3,048,426
施設利用権		600
保証金		33,489,500
敷金		160,000
退職給与引当特定資産		1,628,016,830
減価償却引当特定資産		14,994,857,785
校舎建設等引当特定資産		7,175,757,976
創設準備引当特定資産		6,112,604,965
2. 流動資産		5,361,262,892
現金・預金		5,078,171,198
未収入金		177,250,755
有価証券		81,329,686
前払金		24,191,003
仮払金		320,250
II 負債		4,884,968,357
1. 固定負債		2,313,528,592
長期借入金	日本私立学校振興・共済事業団	550,350,000
退職給与引当金		1,628,781,382
長期未払金		134,397,210
2. 流動負債		2,571,439,765
短期借入金	日本私立学校振興・共済事業団	104,010,000
未払金		87,870,515
前受金		2,291,829,502
預り金		87,729,748
III 正味財産 (I - II)		60,685,450,449

監査報告書

平成27年5月27日

学校法人 福山大学

理事長 清水 厚 實 殿
評議員会 議長 殿

学校法人 福山大学

監事 安保 昇 殿
監事 村口 俊二 殿

私たちは、学校法人福山大学の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同法人の平成26年度(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)における財産目録及び計算書類(貸借対照表、資金収支計算書、消費収支計算書)を含め、学校法人の業務及び財産に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人の業務及び財産に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実のないことを認めました。

以上

平成28年度 入学試験日程

A.O.入試

試験種別	試験日	学部	出願期間	合格発表	手続締切
I 期	10月 3日(土)	経営 福祉健康	9月24日(木)～ 9月30日(水) 必着	10月 8日(木)	10月16日(金)
II 期	12月19日(土)		12月 7日(月)～12月16日(水) 必着	12月24日(木)	12月28日(月)
III 期	3月11日(金)		3月 3日(木)～ 3月 9日(水) 必着	3月18日(金)	3月25日(金)
●エントリーシートの提出	I 期 8月 1日(土)～9月 1日(火)	II 期 10月13日(火)～11月13日(金)	III 期 1月 5日(火)～2月12日(金)		
●面談結果通知	I 期 9月18日(金)	II 期 12月 3日(木)	III 期 2月26日(金)		

一般選抜試験

試験種別	試験日	学部	出願期間	合格発表	手続締切
推薦入試 A 日程	11月6日(金)・7日(土)	全学部	10月13日(火)～11月 2日(月) 必着	11月12日(木)	11月20日(金)
推薦入試 B 日程	12月5日(土)	全学部	11月24日(火)～12月 1日(火) 消印有効	12月10日(木)	12月24日(木)
前期入試 A 日程	1月31日(日)・2月1日(月) 2月 2日(火)・2月3日(水)	全学部	1月 5日(火)～ 1月25日(月) 消印有効	2月 9日(火)	2月19日(金)
前期入試 B 日程	2月20日(土)	全学部	2月 4日(木)～ 2月16日(火) 消印有効	2月25日(木)	3月 7日(月)
後期入試	3月12日(土)	全学部	2月26日(金)～ 3月 8日(火) 消印有効	3月17日(木)	3月25日(金)
センター利用入試(前期)	個別学力試験は課さない	全学部	1月 5日(火)～ 1月25日(月) 消印有効	2月 9日(火)	2月19日(金)
センター利用入試(後期)	個別学力試験は課さない	全学部	2月26日(金)～ 3月 8日(火) 必着	3月17日(木)	3月25日(金)

※備考:平成28年度 大学入試センター試験日程 1/16(土)・1/17(日)

御幸五訓

- 一、真理を求め、道理の実践を志向する。
- 二、豊かな品性と魅力ある個性を伸ばす。
- 三、不屈の魂を養い、紐帯性を培う。
- 四、生命を尊重し、自然を畏敬する心情を育む。
- 五、誠実と倫を胸に刻み、夢の実現に挑む。

Open Campus オープンキャンパス

本学では、高校生や保護者の方に、学内の施設見学や模擬講義、実習・演習を体験してもらうために、7月4日(土)から見学会および体験入学会を実施しています。「見学会」では、全天候型陸上競技場や人工芝サッカー場を始め、34種47台のマシンを設置してあるトレーニングルーム、2棟ある体育館、最新設備の整った看護学部棟、平成27年3月に増築したこども学科棟などの施設見学を主に行います。また「体験入学会」では、全体会で入試日程や入試方法の説明が行われた後、各学科に分かれて模擬授業ならびに模擬実習・演習を行います。各学科での模擬実習・演習では、本学学生も参加し、高校生にも分かり易いよう、親切丁寧な指導していきます。なお、オープンキャンパスは、下記の日程で実施されています。

見学会

第2回 9月 5日(土)

第3回 3月19日(土)

体験入学会

第1回 7月26日(日)

第2回 8月22日(土)



編集 福山平成大学広報委員会(学報作成部会)

発行 福山平成大学

発行日 2015年7月31日

福山平成大学

〒720-0001 広島県福山市御幸町上岩成正戸117-1

TEL 084-972-5001 (代表) FAX 084-972-7771 <http://www.heisei-u.ac.jp/>